

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツ学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	実習
科 目 名	トレーナー実習Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員	井上 佳子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・母校実習を通して、コミュニケーション能力を養う(あいさつ、選手との会話、顧問の先生との会話) ・母校実習で現在学んでいることの一部を利用してミニ勉強会を企画運営する(水分補給について、RICE処置について、ストレッチについて) 						
《成績評価の方法と基準》						
1. 期末レポート:70% 2. 授業内課題:20% 3. グループワーク中の態度・発表:10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割						
《授業外における学習方法》						
実習の終了後には、必ず当日の実習を振り返り翌日の実習に臨むことが必要です。不明な点は担当ATに必ず質問をして下さい。						
《履修に当たっての留意点》						
事前に高校を訪問し、実習日程を決める(顧問の先生とのやりとりを学ぶ)、休まずに5日間実習に行く、実習終了後クラスで情報共有会を設けることで困ったことや出来たことなど共有する、お礼のハガキを高校へ送るなど、社会人として必要になる基本的なことを身に付けていきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	実習実施の事前準備ができるようになる。	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	先輩への実習実施法の確認	
		各コマにおける授業予定	事前あいさつ(高校と顧問の先生)			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	母校実習の習得目標を理解する。	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	母校実習に必要なツールの準備をする	
		各コマにおける授業予定	コミュニケーション、主体性			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	手全員と会話をすること 練習中に必要なことを理解する	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	競技に応じた母校実習に必要なツールの準備をする	
		各コマにおける授業予定	現場実習①			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	手全員と会話をすること 練習中に必要なことを理解する	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	競技に応じた母校実習に必要なツールの準備をする	
		各コマにおける授業予定	現場実習②			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	選手全員と会話をすること 練習中に必要なことを理解する	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	競技に応じた母校実習に必要なツールの準備をする	
		各コマにおける授業予定	現場実習③			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	選手全員と会話をする事 練習中に必要なことを理解する	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	競技に応じた母校実習に必要なツールを準備をする
		各コマにおける授業予定	現場実習④		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	選手全員と会話をする事 練習中に必要なことを理解する	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	競技に応じた母校実習に必要なツールを準備をする
		各コマにおける授業予定	現場実習⑤		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	事前に時間をいただき、選手へ教える機会を設ける	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	選手に伝える内容の準備をおこなう
		各コマにおける授業予定	ミニ勉強会の開催		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	自身の活動に対しての次の目標が設定ができるようになる①	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	実習全体の振り返り		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	自身の活動に対しての次の目標が設定ができるようになる②	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	実習全体の振り返りを顧問の先生と行う		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	自身の活動に対しての次の目標が設定ができるようになる③	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	母校実習まとめ(実習記録の完成と振り返り)		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	自身の活動に対しての次の目標が設定ができるようになる④	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	母校実習まとめ(実習記録の完成と振り返り)		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	クラスメートの活動報告を聞き、自身の振り返りができるようになる①	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のまとめレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	母校実習振り返り発表会		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	クラスメートの活動報告を聞き、自身の振り返りができるようになる②	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	実習内容のまとめレポート作成する。
		各コマにおける授業予定	母校実習振り返り発表会		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	活動にご協力いただいたことへの感謝と正しいお礼状が作成できるようになる。	公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト①アスレティックトレーナーの役割	お礼状の書き方を確認し、発送の準備を行う。
		各コマにおける授業予定	お礼状の記入と発送		